

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス **minami@jcp-shinagawa.com**

## 認可保育園や特養ホームを たくさんつくっての声に応えたい

品川区の来年度予算の概要が示されました。前年度予算に比べて130億円、9.8%増の1462億円です。4月以降、消費税が増税されますが、影響額として17億円増額になります。保育園や特養ホームの建設計画はありますが、残念ながら待機児(者)解消にはなっていません。

将来的に財政負担がかかるため  
保育園増設は民間頼み

区は長期基本計画に「未来を創る子育て・教育都市」



を掲げていますが、毎年繰り返される保育園に入れない待機児に対して、来年度の解消策は、公立保育園建設は0、民間事業者にシフトしました。民間事業者としては、この間に区内に保育園事業を展開しているグローバルキッズ、ポピンズナーサリー、アンジェリカなど園帝のない保育園ばかり4園です。認可保育園4園(定員345人)、認証保育園2園(80人)、保育ママ事業6ヶ所48人などで473人拡大するとしています。

特養ホーム 新規計画なし  
老人保健施設 やつと実現

特養ホームは、すでにご報

告した3つの建設計画のみです。①杜松小学校跡に29人規模、今年の12月に開設予定、②平塚橋会館跡地に100人規模、兵お正28年度開設予定、③上大崎「みやこ荘」跡に100人規模、平成29年度開設予定です、しかし、この3施設だけでは229人しか入れず待機者解消にはなりません。もっと増設するしかありません。



人生の終わりの時期に、人間らしく暮らせるようにするには特養ホーム増設は欠かせません。

土地は東京ドーム1個分  
あり十分建設できます

特養ホーム待機者は約600人。保育園待機児は約400人。一刻も早く増設をという区民の願いは切実です。

それらの施設建設できるだ

けの土地は十分にありません。

昨年、決算委員会で質問し明らかになったのは国・都の土地と品川区の土地で東京ドーム1個分もあることでした。

## 区の財政力は十分ある

区の財政力は十分にあるといってきたましたが、説明を聞いて改めてそう思いました。来年度取り崩す基金額を聞くと75億円といい、残額は648億円です。

昨年、決算委員会で明らかになった基金額は699億円でしたので、24億円がいつの間にか増えていることになります。

区長は、新年会等で「財政はあるが使い方が上手なだけ」と「謙遜」しますが、区民の願いに応えようとせずの姿勢を変えるべきです。

東京都の土地購入の補助金があれば更によし

東京都は、環境を壊す高速道路建設を止めて、区や市に土地購入のための補助金を提供すれば、住民の願いに応える政治が実現できるのではないのでしょうか。そのような政治をつくるよう共産党も頑張ります。

## 五反田地域に高齢者施設

西五反田3丁目に高齢者住宅、認知症高齢者グループホームなどを、N T T 関東病院そばの社会保健事務所跡に認知症高齢者グループホームを建設予定。北品川5丁目に予定する老健施設に特養をと要望しています。

## 大森駅水神口自転車等駐車場 拡張工事予算が計上されました

大森駅前住宅のみなさんが、寒い真冬に座り込みしてまで駐輪場増設工事に反対して、「総合的な計画」をつくってほしいと訴えて

いた問題で、品川区は、来年度予算に水神公園内に駐輪場を拡張する予算を計上しました。

予算書には「増設・改修工事」と銘打ってありますが具体的な予算額はまだわかりません。しかし、区長の施政方針(案)に明記されています。区は2年計画で工事を行うと説明しています。



1000筆近い署名を集め各党の議員回りに奔走

事前の連絡がまったくなく、突然に駐輪場をつくるという「ピラ」に驚いて始まった反対運動。1000筆近い署名を集め区に提出。

区への対応は消極的でしたが、住民は粘り強く話し合いを求め、現地では座り込みを続けるかつてない運動を展開。区を住民世論が動かしたのですから、南も驚くと同時に感動を覚えました。引き続き頑張ります。

生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員

電話(3790)1523